

第 24 回 名古屋高速道路公社
料金問題調査会

参 考 資 料

平成 16 年 7 月 13 日

目 次

	ページ
経営の現状	
・利用交通状況等	1
・収支状況等	4
・平成 16 年度予算概要等	7
都市高速道路の法的枠組み、料金制度等	
・法的枠組み	11
・料金制度等	12
・名古屋高速道路の料金体系等	13
・他の有料道路との料金比較	15
・ETC 関連	17
・料金認可の経緯等	20
一宮線の概要等	22

経営の現状 利用交通状況等

平成 15 年度日平均交通量

	名古屋線	小牧線	計
計画交通量	200,100	46,000	246,100
実績交通量	177,200 (0.886)	51,400 (1.117)	228,600 (0.929)

料金所調べ

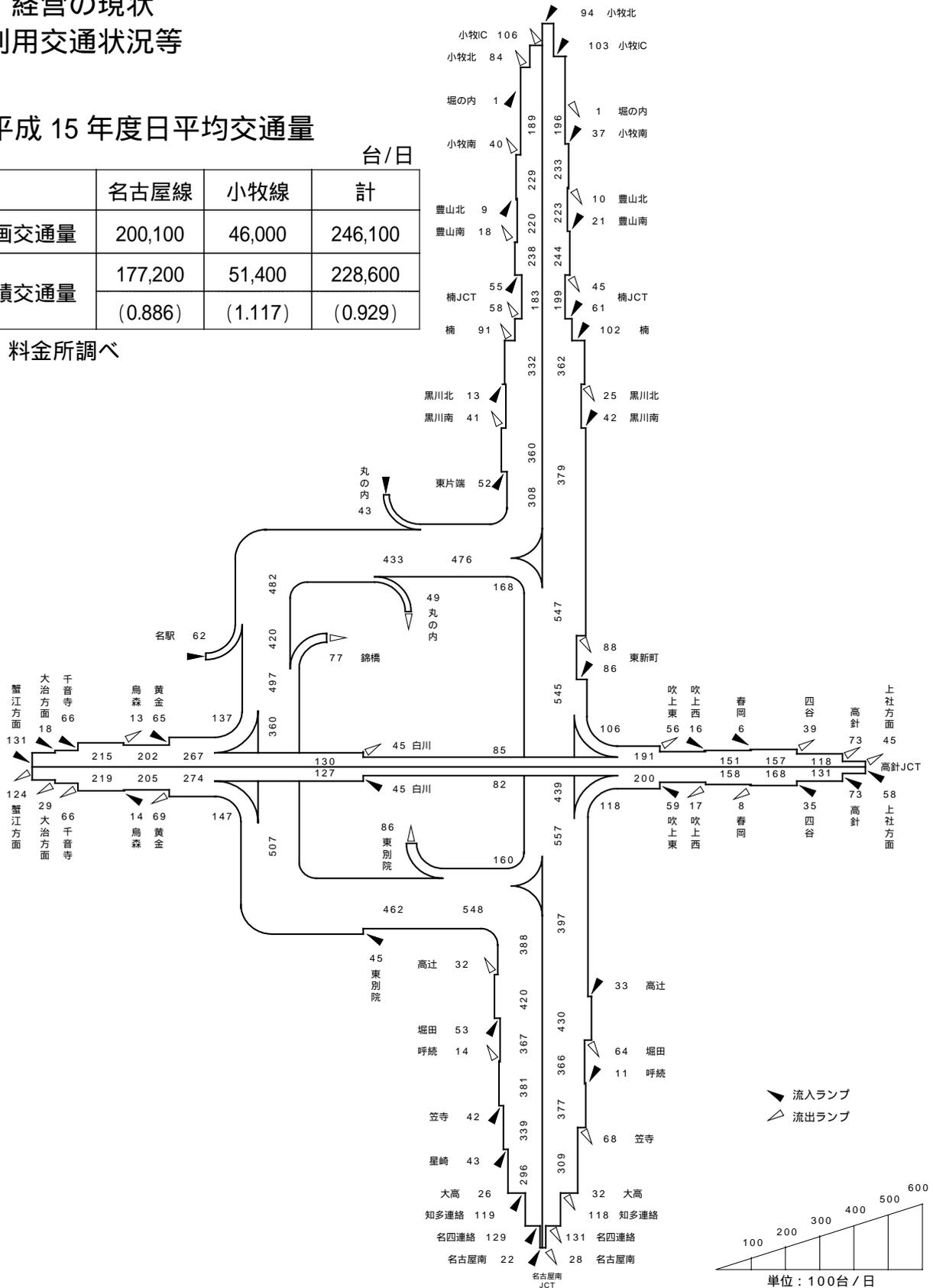


図 - 平成 15 年度 交通流量図 (車両感知器交通量)

料金改定関連交通量(4～6月)

料金改定後 3ヶ月間の交通量は、昨年同時期の交通量とほぼ同程度

	平成 16 年 4/1～6/30 料金 750 円	平成 15 年 4/1～6/30 料金 650 円	比 率 /
名古屋線	170,200	172,400	0.987
小牧線	51,000	48,200	1.058
合 計	221,200	220,600	1.003

参考

平成 16 年度計画交通量 234,000 台/日(平成 15 年 2 月 3 日料金認可)
(季節変動等で 4～6 月は年平均の約 97%)

参考(6月交通量)

	平成 16 年 6/1～6/30 料金 750 円	平成 15 年 6/1～6/30 料金 650 円	比 率 /
名古屋線	174,700	175,200	0.997
小牧線	52,200	48,500	1.076
合 計	226,900	223,700	1.014

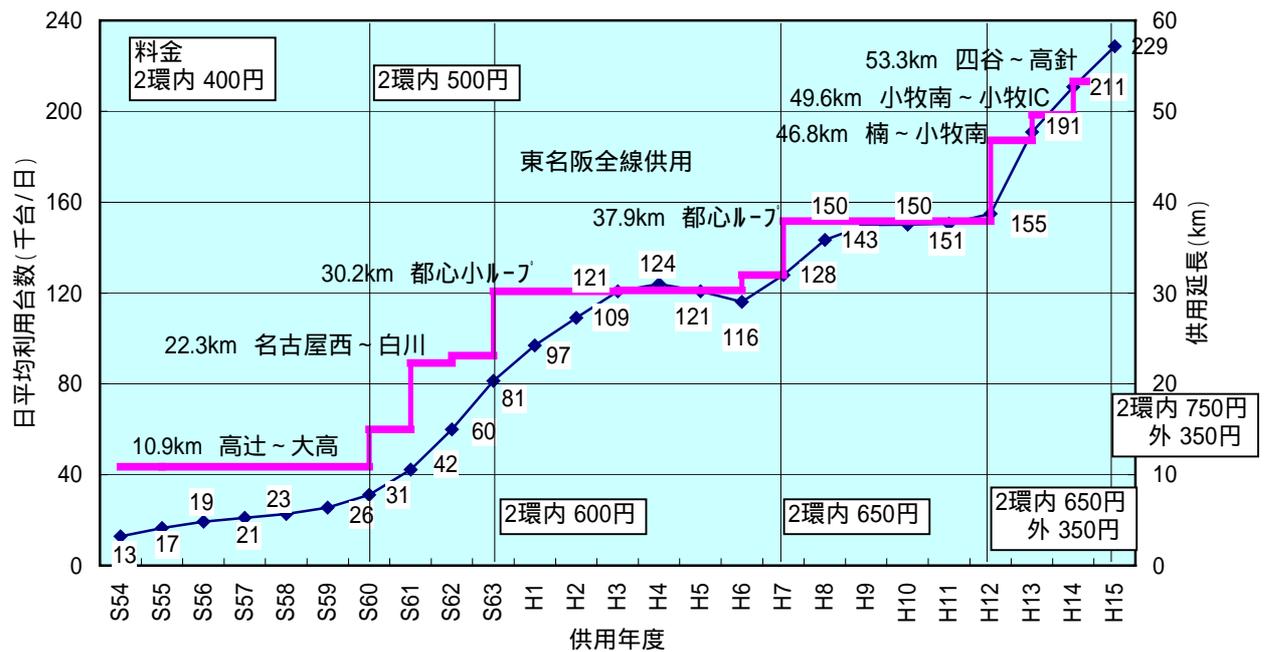


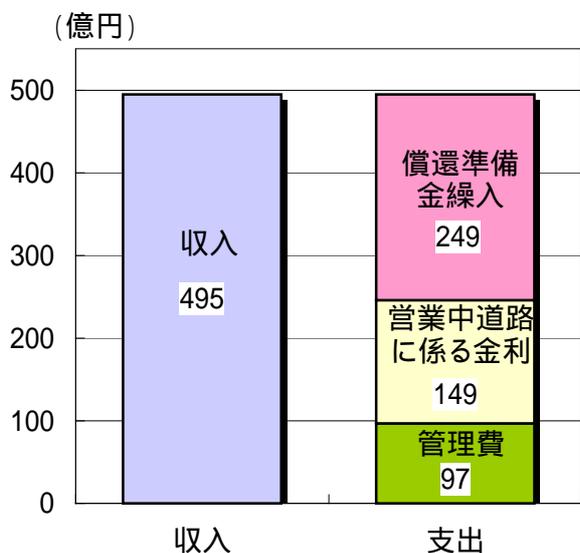
図 - 利用交通量の推移図(日平均)

表 - 利用交通量の推移表(営業データ)

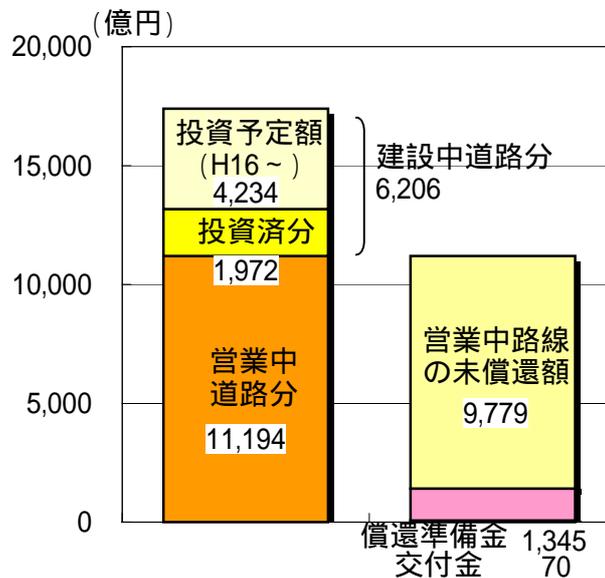
年度	通行台数(台/日)			対前年度比 (%)	料金収入 (千円/日)	対前年度比 (%)	供用区間等		供用延長 (km)
	普通車	大型車							
54	12,955	12,870	85	-	5,157	-	S54.7.25	10.9km 高辻～大高	10.9
55	16,552	16,405	147	128%	6,468	125%			
56	19,312	19,151	161	117%	7,496	116%			
57	21,043	20,905	138	109%	8,109	108%			
58	22,734	22,593	141	108%	8,751	108%			
59	25,625	25,454	171	113%	9,851	113%			
60	31,217	31,014	203	122%	14,768	150%	S60.5.7	4.1km 東新町～高辻 鶴舞南～東別院	15.0
61	42,315	41,929	386	136%	20,304	137%	S61.10.27	7.3km 名古屋西～白川	22.3
62	59,938	59,060	878	142%	28,932	142%	S62.8.31	0.8km 新州崎～名駅	23.1
63	81,249	79,647	1,602	136%	46,525	161%	S63.4.26 S63.12.21	4.9km 白川～吹上 2.2km 東別院～新州崎 楠～秋野	30.2
元	96,895	94,563	2,332	119%	55,688	120%	H1.6.16		
2	109,182	106,094	3,088	113%	62,306	112%	H3.3.19	0.1km 楠JCT	30.3
3	120,730	117,280	3,450	111%	67,537	108%			
4	123,992	120,350	3,642	103%	69,453	103%			
5	120,770	117,176	3,594	97%	67,306	97%			
6	116,158	112,381	3,777	96%	65,254	97%	H6.9.12	1.7km 名駅～丸の内	32.0
7	127,871	123,434	4,437	110%	75,991	116%	H7.9.19	5.9km 東新町～秋野 丸の内～東片端	37.9
8	143,400	138,445	4,955	112%	88,935	117%	H8.10.14 H9.3.27	大高出口 大高入口	
9	150,023	144,715	5,308	105%	92,276	104%	H9.10.13	黒川ランプ	
10	150,106	145,338	4,768	100%	92,109	100%			
11	150,599	145,893	4,706	100%	92,271	100%	H11.11.11	丸の内ランプ	
12	154,837	149,663	5,174	103%	94,585	103%	H12.12.11 H13.3.10	3.5km 吹上～四谷(西行) 5.4km 楠～小牧南	41.4 46.8
13	190,804	184,678	6,126	123%	109,115	115%	H13.6.1 H13.10.19	吹上～四谷(東行) 小牧南～小牧IC	49.6
14	210,764	203,491	7,273	110%	115,835	106%	H14.4.24 H15.3.23 H15.3.29	小牧北オンランプ 0.1km 名古屋南 3.6km 高針～四谷	53.3
15	228,615	221,002	7,613	108%	129,594	112%			

収支状況等

単年度収支状況(平成15年度)



償還状況(平成15年度末)



*償還準備金 / (営業中道路分 - 交付金) = 12.1%

図 - 平成15年度収支状況

表 - 平成15事業年度損益計算書

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで
(単位:百万円)

費用の部		収益の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
経常費用	49,478	経常収益	49,478
事業資産管理費	8,583	業務収入	47,491
道路管理費	8,583	道路料金収入	47,432
一般管理費	1,147	業務雑収入	59
一般管理費	968	業務外収益	1,988
退職給与引当金繰入	144	受取利息	0
減価償却費	36	雑益	1,987
引当金等繰入	24,893		
償還準備金繰入	24,893		
業務外費用	14,855		
債券利息	7,992		
借入金利息	6,640		
債券発行差金償却	208		
証書借入金諸費償却	10		
雑損	6		
合計	49,478	合計	49,478

端数処理の関係上、合計において合致しない場合がある。

表 - 平成 15 事業年度貸借対照表

(平成 16 年 3 月 31 日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
流 動 資 産	20,518	流 動 負 債	19,196
現 金・預 金	2,151	未 払 金	19,012
未 収 金	18,367	未 払 費 用	159
前 払 費 用	0	預 り 金	25
未 収 収 益	0	仮 受 金	0
政府助成金調整勘定	0	固 定 負 債	953,328
固 定 資 産	1,317,209	名古屋高速道路債券	374,171
事 業 資 産	1,119,446	愛知県借入金	137,546
道 路	1,119,446	名古屋市借入金	137,546
事業資産建設仮勘定	197,245	政府借入金	256,285
道路建設仮勘定	197,245	公営公庫借入金	18,800
有形固定資産	322	長期借入金	20,000
建 物	65	退職給与引当金	1,958
車 両・運搬具	155	資産見返交付金	7,022
工具・器具・備品	101	特別法上の引当金等	134,473
無形固定資産	2	償 還 準 備 金	134,473
電 話 加 入 権	2	(負 債 合 計)	1,106,997
投資その他の資産	195	基 本 金	233,191
敷金・保証金	195	愛知県出資金	116,596
繰 延 資 産	2,460	名古屋市出資金	116,596
債券発行差金	801	(資 本 合 計)	233,191
証書借入金諸費	97		
調 査 費	1,563		
資 産 合 計	1,340,188	負 債・資 本 合 計	1,340,188

端数処理の関係上、合計において合致しない場合がある。

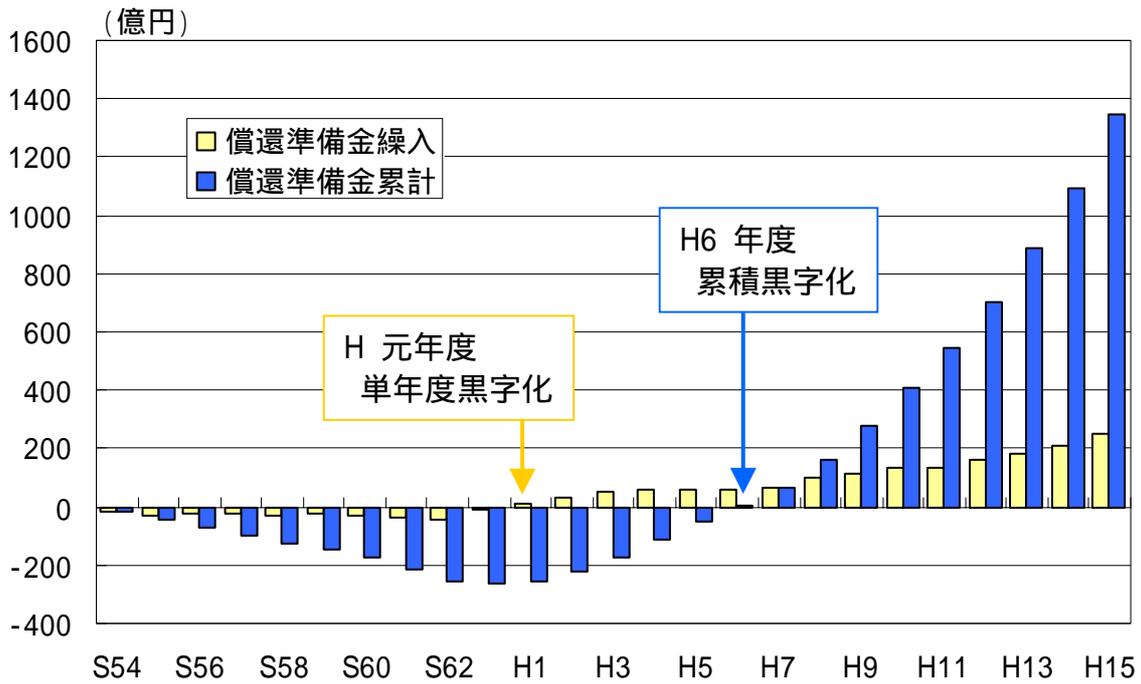


図 - 償還準備金の積立推移図

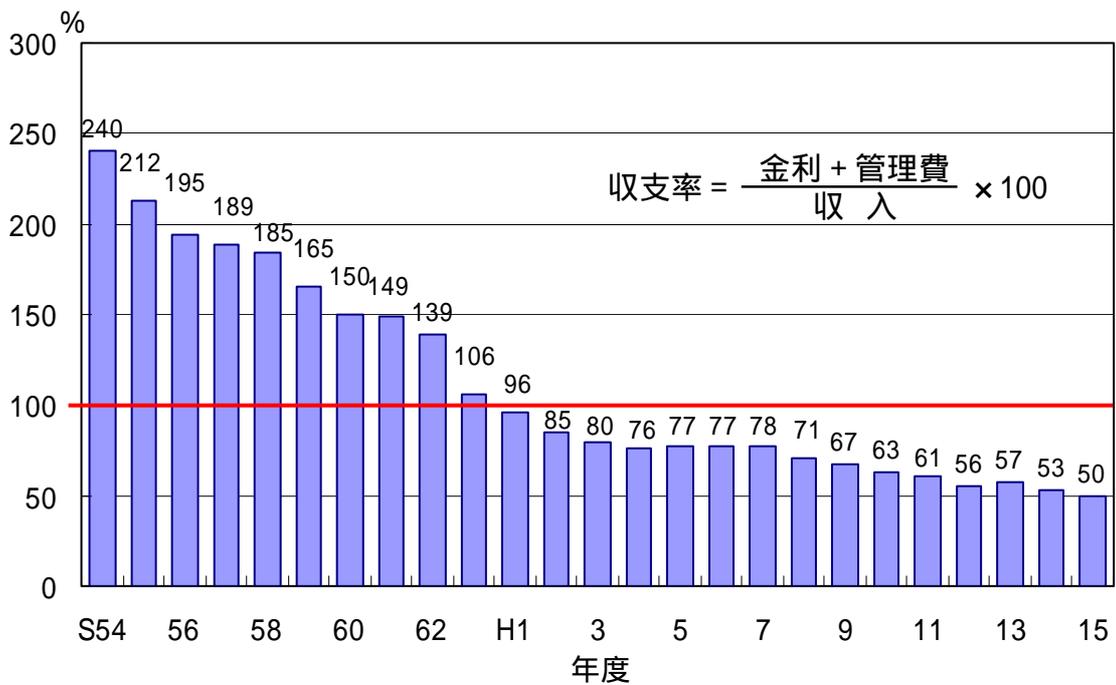


図 - 収支率の推移

平成 16 年度予算概要等

平成 16 年度は、事業費 79,090 百万円をもって建設事業を実施している。

表 - 平成 16 年度予算総括表

単位:百万円

区 分		平成16年度 予算額(A)	平成15年度 予算額(B)	(A)/(B)	
支 出	建設 事業費	高速道路建設費	73,936	76,286	0.97
		調査費	180	165	1.09
		一般管理費	2,329	2,559	0.91
		建設利息	2,645	2,430	1.09
		計	79,090	81,440	0.97
	管理業務 経 費	維持改良費			
		・業務管理費	12,668	13,002	0.97
		一般管理費	1,021	1,131	0.90
		業務外支出 (内 元金償還金)	71,783	72,544	0.99
		(内 支払利息等)	57,033	54,910	1.04
計	14,750	17,634	0.84		
計	85,472	86,677	0.99		
その他経費	受託工事費等	2,101	4,430	0.47	
合 計		166,663	172,547	0.97	
収 入	建設 事業費	出資金	17,970	17,390	1.03
		無利子貸付金	25,878	25,530	1.01
		特別転貸債	21,570	23,310	0.93
		民間資金	9,708	11,100	0.87
		公営公庫借入金	3,954	4,070	0.97
		利子補給金	10	40	0.25
		計	79,090	81,440	0.97
	管理業務 経 費	高速道路料金収入	48,312	47,546	1.02
		民間資金	37,031	38,995	0.95
		雑収入	129	136	0.95
計	85,472	86,677	0.99		
その他経費	受託業務収入等	2,101	4,430	0.47	
合 計		166,663	172,547	0.97	

財源構成

表 - 平成 16・15 年度 財源構成内訳の概要

(単位:百万円)

年度	事業区分	国の無利子貸付金	県・市の出資金	特別転貸債	民間資金	計
16	有料道路融資事業	6,453	4,095	7,695	5,337	23,580
	総合有料道路事業	19,425	13,875	13,875	8,325	55,500
	計	25,878	17,970	21,570	13,662	79,080
	財源比率	32.7%	22.7%	27.3%	17.3%	100%
15	有料道路融資事業	7,400	4,440	10,360	7,400	29,600
	総合有料道路事業	18,130	12,950	12,950	7,770	51,800
	計	25,530	17,390	23,310	15,170	81,400
	財源比率	31.4%	21.4%	28.6%	18.6%	100%

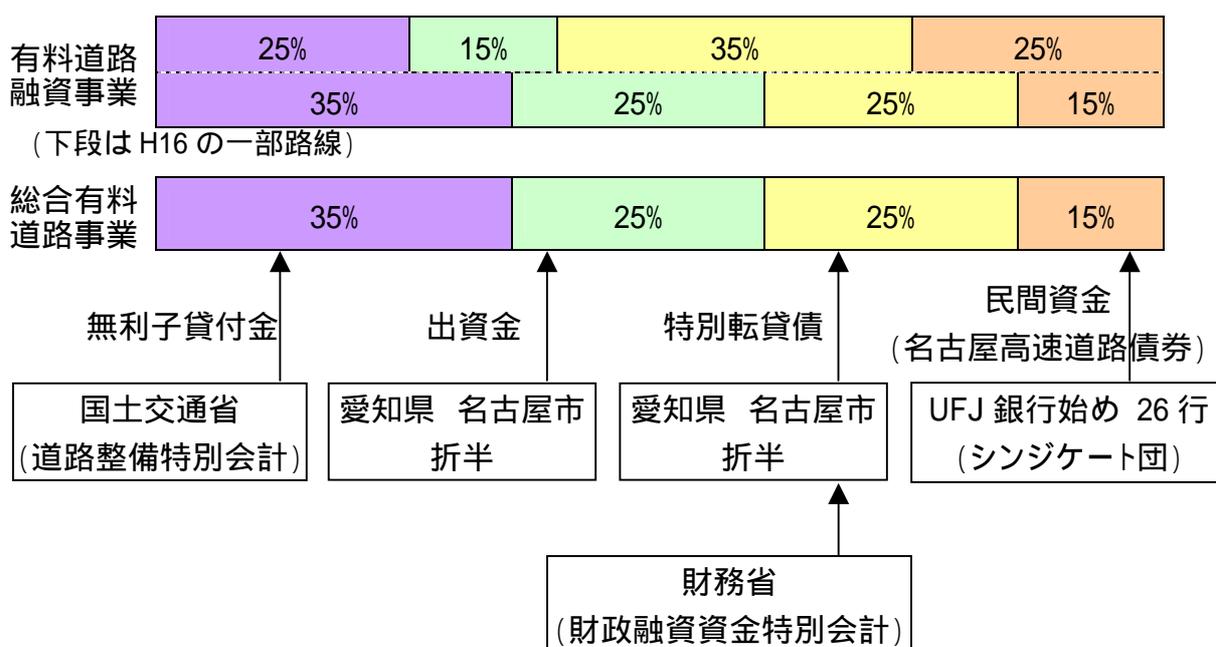


図 - 財源構成比率

財源の調達について

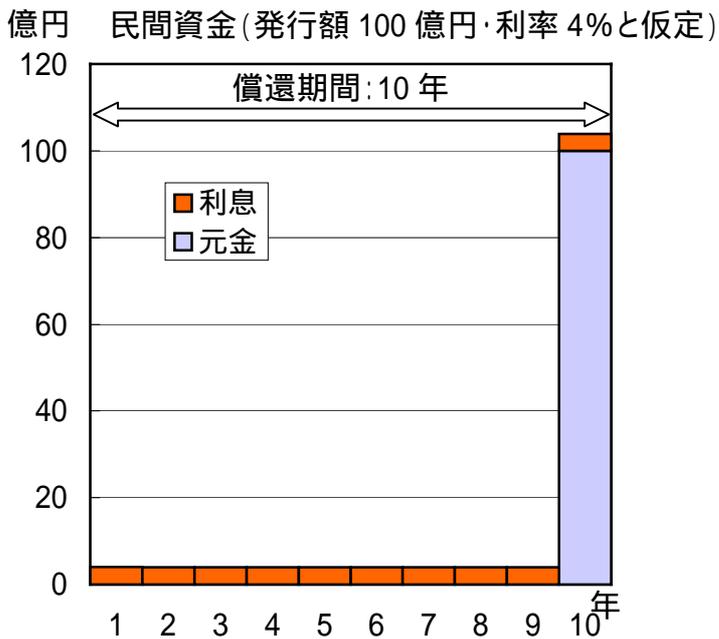
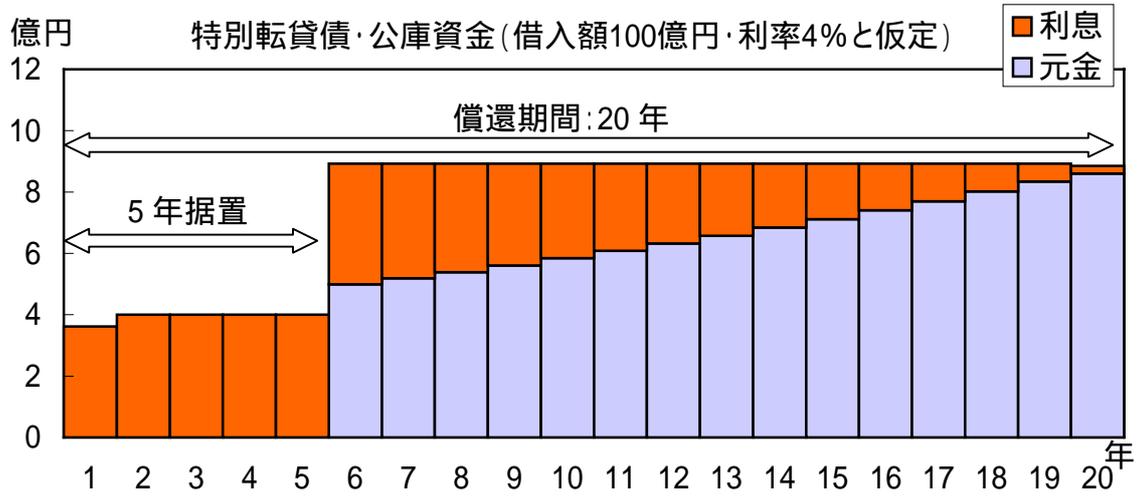
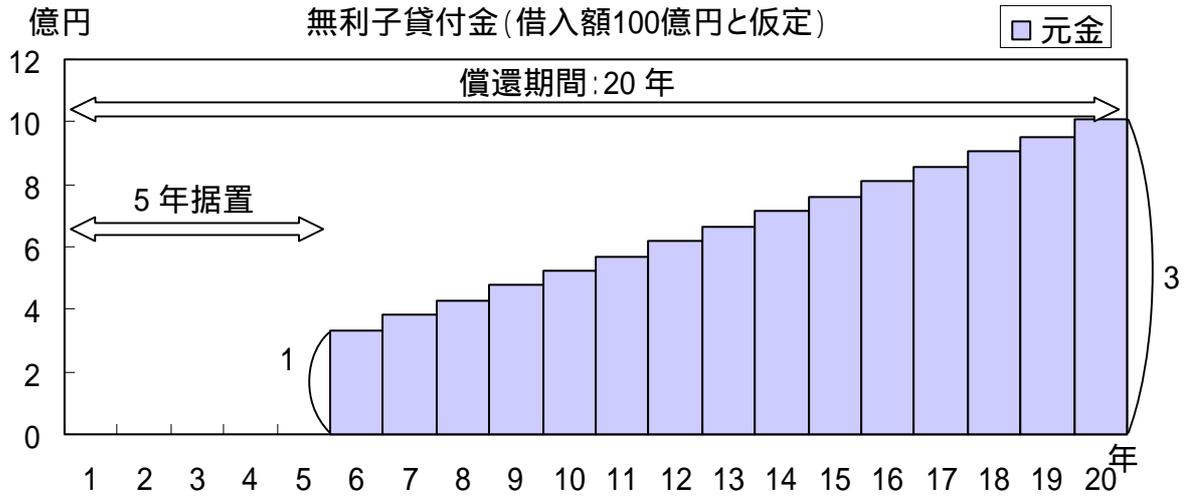
財源	借入先		償還期間	償還方法
出資金	愛知県・名古屋市	設立団体の起債等		
無利子貸付金	国土交通省	有料道路整備資金貸付金	20年 (うち据置5年)	年賦償還 (1:3の等差級数)
		道路事業資金収益回収特別貸付金		
特別転貸債	愛知県・名古屋市 (財務省)	地方債 (財政融資資金特別会計)	20年 (うち据置5年)	半年賦償還 (元利均等)
民間資金	UFJ銀行始め 26金融機関 (シンジケート団)	名古屋高速道路債券 (縁故債)	10年 (据置10年)	満期一括償還
公庫資金	公営企業金融公庫	公営企業金融公庫資金	20年 (うち据置5年)	半年賦償還 (元利均等)

債券(10年債)発行条件の決定方法

国債をベースとし、スプレッドを上乗せする。

スプレッドは、発行月の前月にシ団にプレマーケティングを実施し、幹事行と協議の上決定する。

借入金の償還パターン



都市高速道路の法的枠組み、料金制度

法的枠組み

【公社の法的枠組み】

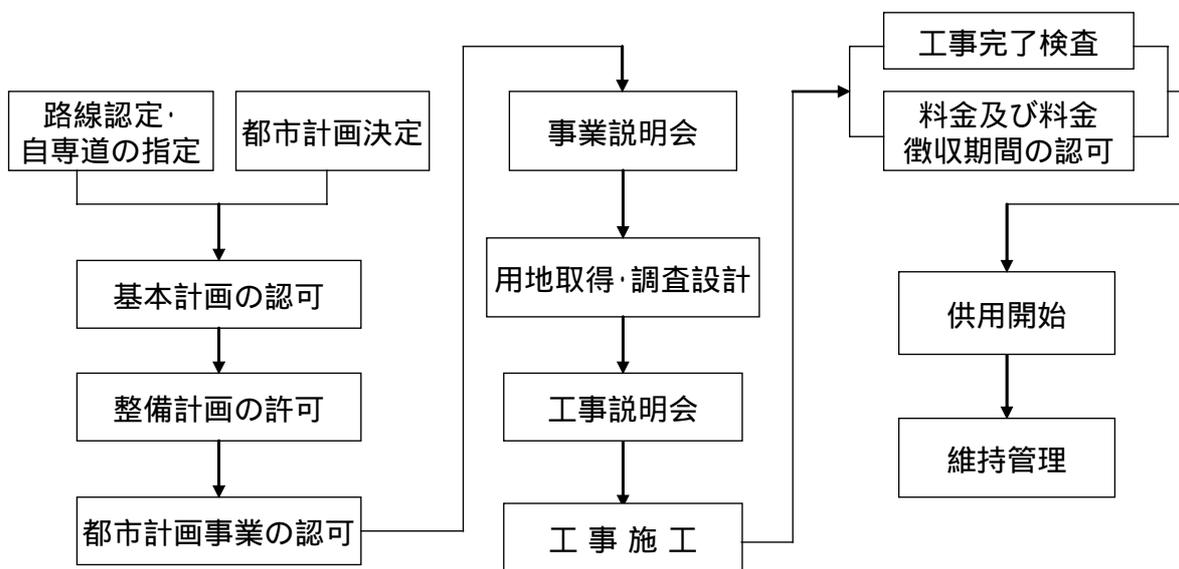
- ・道路関係4公団の設立とは別に昭和45年に地方道路公社法が制定され、都道府県又は政令で指定する人口50万人以上の市において、地方的な幹線道路の整備を行うことができる機関の設立及び出資が可能になった。
- ・昭和45年に愛知県及び名古屋市の出資により設立。

【名古屋高速道路公社の業務概要】

- ・指定都市高速道路の建設・管理
- ・関連街路の管理
- ・有料の自動車駐車場の建設・管理
- ・道路に関する調査
- ・高架下施設の建設・管理

< 参考 > 名古屋高速道路事業実施系統

【手続きフロー図】



注：手続きは、道路法・地方道路公社法・道路整備特別措置法・都市計画法により行われる

名古屋高速道路公社 HP より抜粋

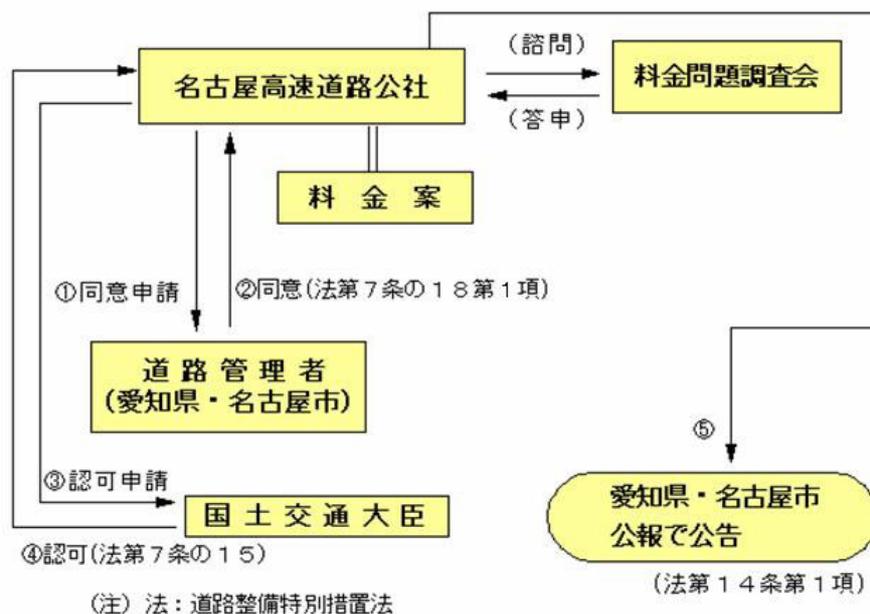
料金制度等

料金決定手続きについて

当公社理事長より、学識経験者からなる「料金問題調査会」に諮問し、その答申に基づいて料金案を作成。

作成した料金案について、道路管理者(愛知県、名古屋市)の同意を受けた後、国土交通省の認可を得る手続きが必要。

【料金決定手続き概要】



都市高速道路の料金制度について

料金決定の基準

償還主義

(特措法 § 11-1、特措法施行令 § 1 の 5、6)

(改正特措法 § 23-1-)

償還期間40年以内(有料道路整備資金貸付要領)

公正妥当主義

(特措法 § 11-1)

(改正特措法 § 23-1-)

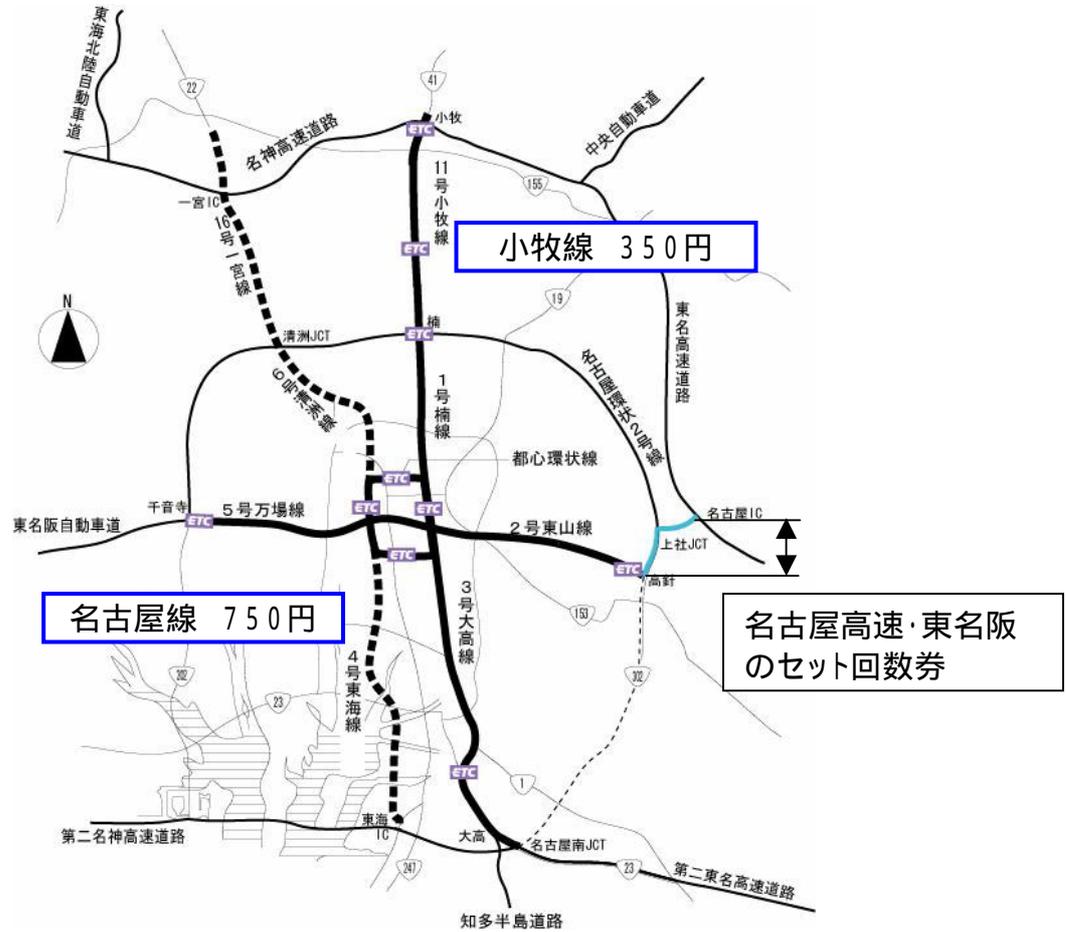
注) は日本道路公団等の民営化に伴う道路関係法律の整備等に関する法律

(特措法の一部改正)

公布 - H16.6.9

施行 - 日本道路公団等民営化関係法施行法(平成 16 年法行第 102 号)の施行の日から H18.3.31 までの間に政令で定める日から施行

名古屋都市高速道路の料金体系等



【料金の額】(平成15年2月料金認可)

料金圏名	普通車	大型車
名古屋線	750 円	1,500 円
尾北線(小牧線)	350 円	700 円
(特定区間料金)	200 円	400 円

楠 豊山南出・入口、堀の内 小牧IC

【割引制度】

回数通行券 (ポッキリ回数券(名古屋線1万円・2万円、小牧線5千円・1万円)、100回券、セット回数券、路線バス回数券)

プリペイドカード (5千円・1万円)

障害者割引 (50%割引)

ETC前払割引 (1万円・5万円)

回数券の種類・販売価格

車種		普通車			大型車		
券種		15回券	32回券	100回券	15回券	32回券	100回券
名古屋線	販売価格	10,000円	20,000円	61,100円	20,000円	40,000円	122,200円
	1回あたり	約667円	625円	611円	約1,333円	1,250円	1,222円
券種		16回券	34回券	100回券	16回券	34回券	100回券
尾北線 (小牧線)	販売価格	5,000円	10,000円	28,500円	10,000円	20,000円	57,000円
	1回あたり	約313円	約294円	285円	625円	約588円	570円

セット回数券(価格及び割引額等)

車種区分		通行料金			券種	セット	割引額	1回当たりの料金		
名古屋高速	東名阪道	名古屋高速	東名阪道	計		販売価格	(割引率)	名古屋高速	東名阪道	計
普通車	軽自動車等	750円	400円	1,150円	24回	23,000円	4,600円 (約17%)	625円	約333円	約958円
	普通車		500円	1,250円		25,000円	5,000円 (約17%)		約417円	約1,042円
	中型車		600円	1,350円		27,000円	5,400円 (約17%)		500円	1,125円
大型車	大型車	1,500円	800円	2,300円	券	46,000円	9,200円 (約17%)	1,250円	約667円	約1,917円
	特大車		1,200円	2,700円		54,000円	10,800円 (約17%)		1000円	2,250円

路線バス回数券

料金圏	回数通行券の種類	価格	1回あたり	割引率
名古屋線	100回券	91,700円	917円	約39%
尾北線 (小牧線)	100回券	42,800円	428円	約39%

プリペイドカード

券種	価格	割引率
5,200円券	5,000円	約4%
10,500円券	10,000円	約5%

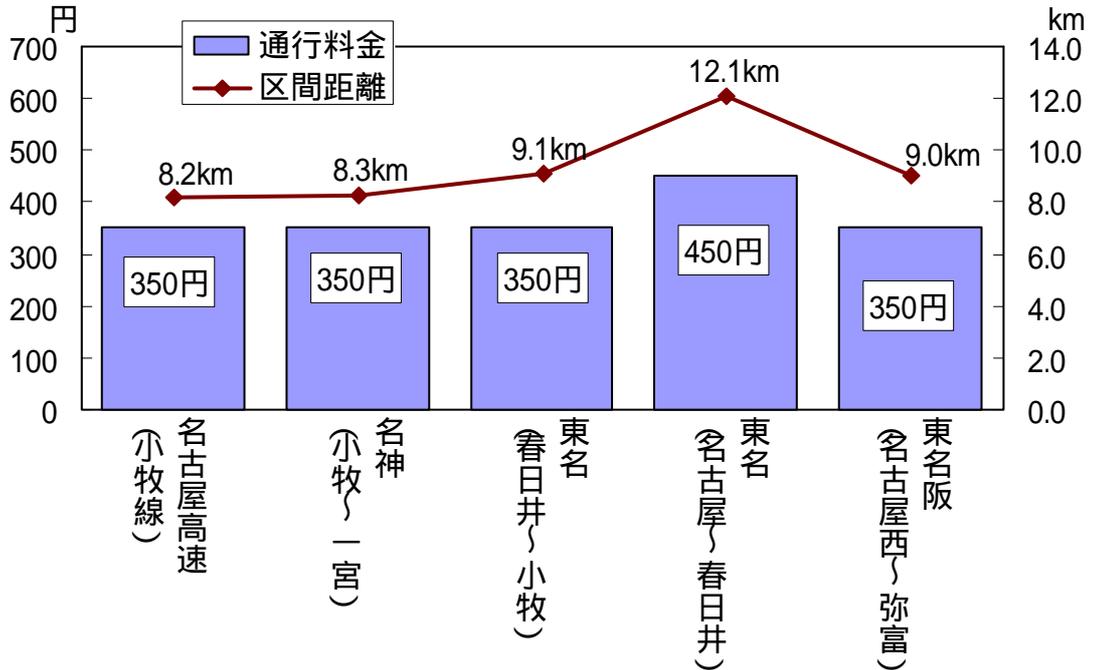
身障者割引

50%割引

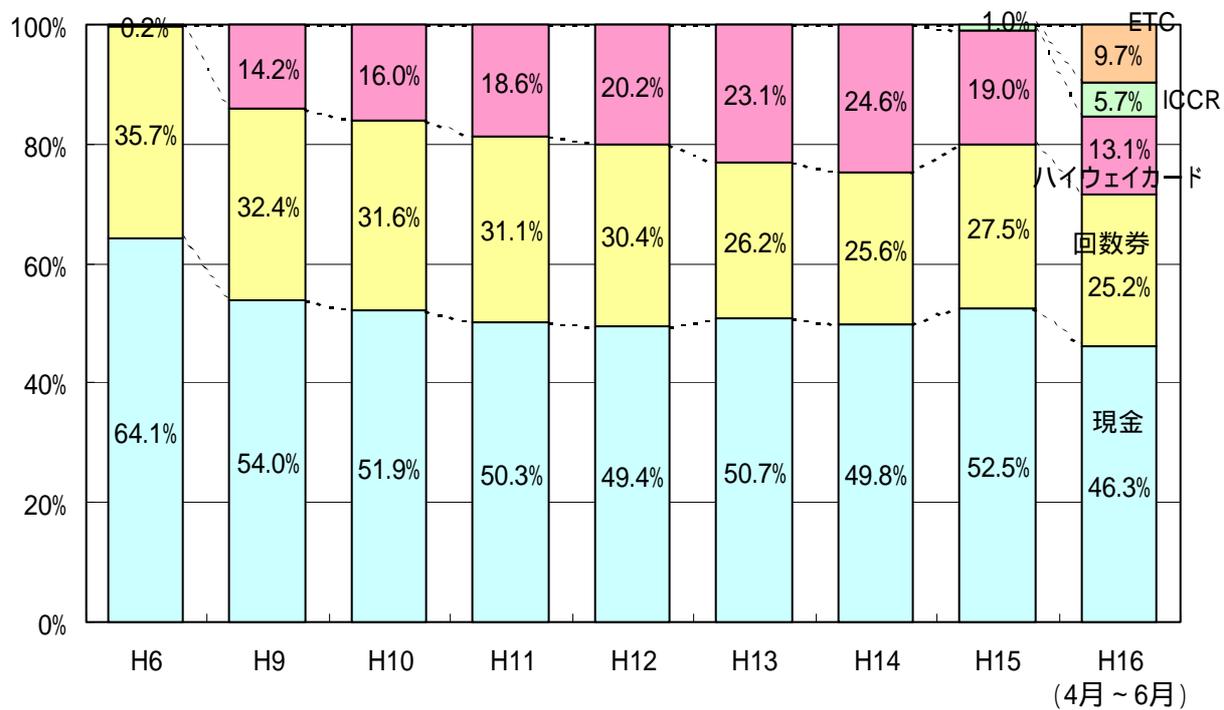
ETC 前払割引

前払金	利用可能額	割引率
10,000円券	10,500円	約5%
50,000円券	58,000円	約14%

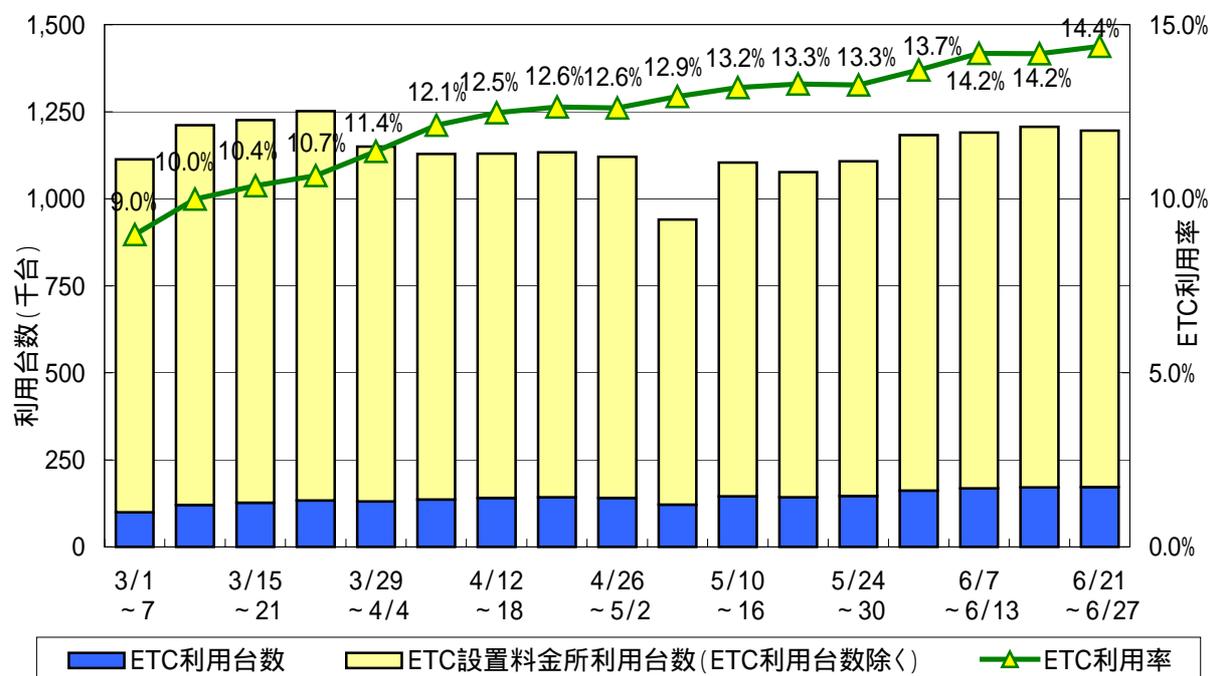
他の有料道路等の料金比較



支払い形態の経年変化(支払い回数ベース)



ETC 関連 ETC 運用開始後の利用率



ETC:ETC カードを車載器に挿入し、無線通信により通行した車

表 - ETC 設置料金所利用台数(6月21日(月)~6月27日(日))

	利用形態					計
	ETC	ICCR	回数券	ハイカ	その他	
利用台数	172,025	105,111	291,886	137,439	489,717	1,196,178
利用率	14.4%	8.8%	24.4%	11.5%	40.9%	100.0%

ICCR:ETC カードを料金所係員に手渡しすることにより通行した車

E T C を活用した乗継ぎ施策 (吹上東出入口利用)

都心環状線が渋滞時、平面街路を乗り継いで渋滞を避けることができます。



1 桶線 → 5 万場線



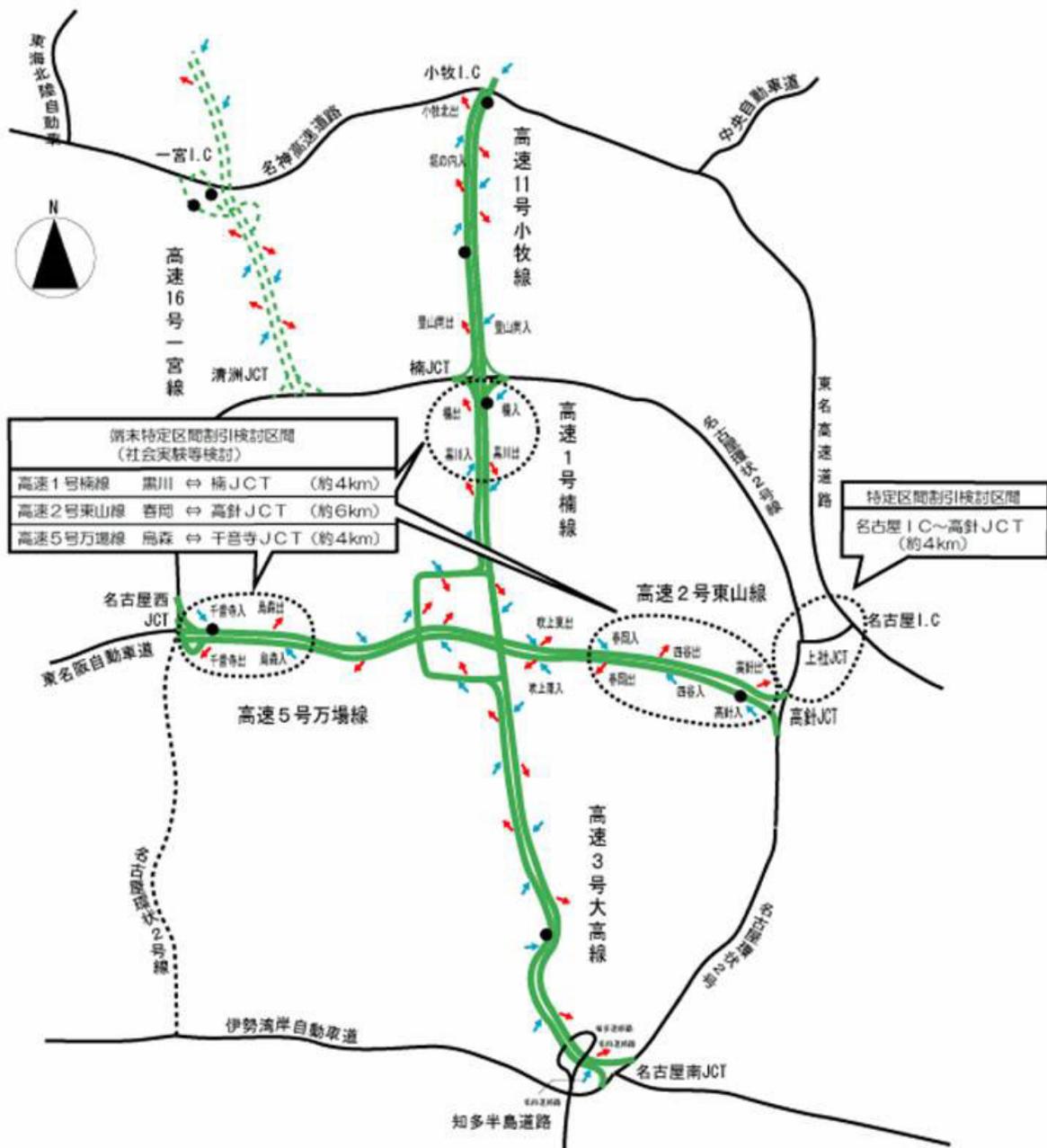
5 万場線 → 3 大高線



社会実験の概要

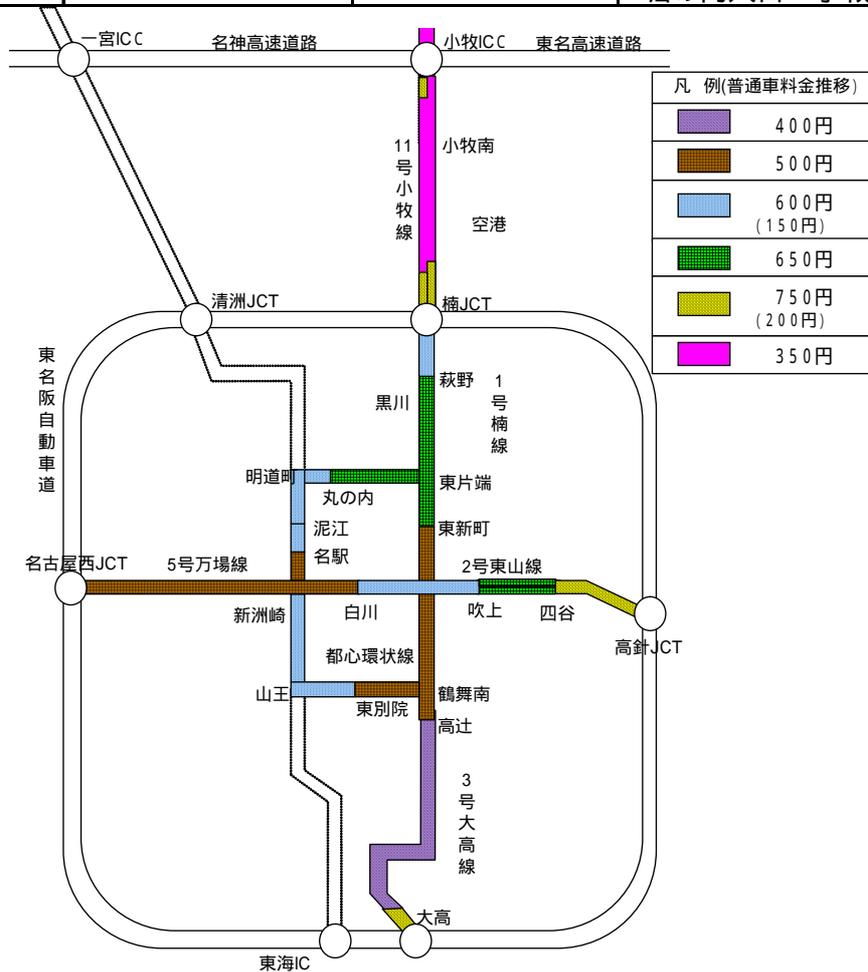
E T C利用による社会実験等検討案

- 特定区間割引（東名阪自動車道 名古屋I.C～高針JCT）
- 端末特定区間割引（楠～黒川、千音寺～烏森、高針～春岡）
- 夜間割引



料金認可の経緯等

料金認可年月日	供用年月日	路線名	供用区間	料金(普通車) (新料金適用年月日)
54. 7.13	54. 7.25	3号大高線	高辻～大高	400円
60. 4.30	60. 5. 7	3号大高線 都心環状線	東新町～高辻 鶴舞JCT～東別院	500円 (60. 5. 8)
61.10.17	61.10.27 62. 8.31 63. 4.26	5号万場線、2号東山線 都心環状線 2号東山線 都心環状線 都心環状線	名古屋西JCT～白川 新洲崎JCT～名駅 白川～吹上 山王～新洲崎JCT 山王～東別院	500円 600円 (63. 4.27)
63.12. 2	63.12.21 3. 3.19	1号楠線 1号楠線	楠～萩野 楠JCT	600円 特定区間料金の導入 150円 (楠～萩野間 63.12.21)
4. 3.23	4. 5. 1			600円(回数通行券消費税転嫁)
7. 9. 1	7. 9.19	1号楠線 都心環状線	萩野～東新町 丸の内～東片端JCT	650円(7.9.20) 特定区間料金の廃止
9. 5.12	9. 6. 3			650円(回数通行券のみ消費税転嫁)
12. 2. 1	12. 5. 1			650円(回数通行券に50回券追加)
12.11. 8	12.12.11 13. 3.10	2号東山線 11号小牧線	吹上～四谷 楠JCT～小牧南 (小牧南～小牧IC)	吹上～四谷 楠JCT～小牧南 (小牧南～小牧IC)
15.2. 3	15.3.23 15.3.29	2号東山線 3号大高線	四谷～高針JCT 大高～名古屋南JCT	名古屋線 750円(16.3.29) 小牧線 350円 小牧線特定区間料金の設定 (楠JCT 豊山南出・入口、 堀の内入口 小牧IC) 200円



料金認可上の償還期間の推移

回	認可年月日	供用年月日	料金認可の償還期間	制度上の償還期間
1	S54.7.13	S54.7.25	29年6月	30年 ('有料道路整備資金貸付要領'昭和43年建設省道路局長通知)
2	S60.4.30	S60.5.7	30年	
3	S61.10.17	S61.10.27	30年	
		S62.8.31		
		S63.4.26		
4	S63.12.2	S63.12.21	30年	
		H3.3.19		
5	H4.3.23	(消費税転嫁)	30年	
6	H6.8.12	H6.9.12	29年11月	
7	H7.9.1	H7.9.19	29年11月	
8	H9.5.12	H9.6.3	29年11月	
11	H12.11.8	H12.12.11	39年12月	40年 ('有料道路整備資金貸付要領の改正'平成9年建設省道路局長通知)
		H13.3.10		
		H13.6.1		
		H13.10.19		
12	H15.2.3	H15.3.23	39年12月	
		H15.3.29		

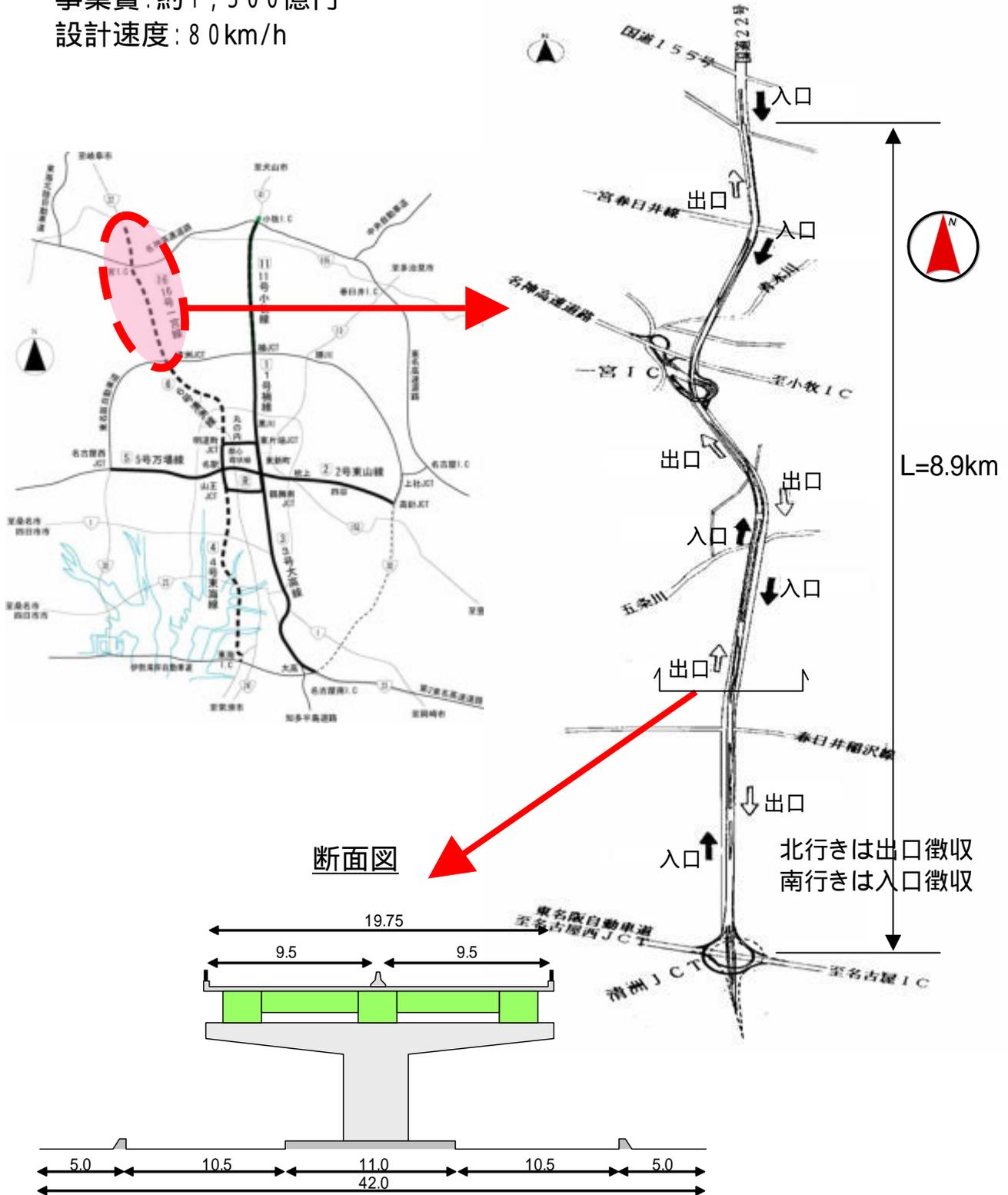
一宮線の概要

区 間: 愛知県西春日井郡清洲町大字朝日 ~ 愛知県一宮市緑四丁目

延 長: $L = 8.9 \text{ km}$

事業費: 約 1,500 億円

設計速度: 80 km/h



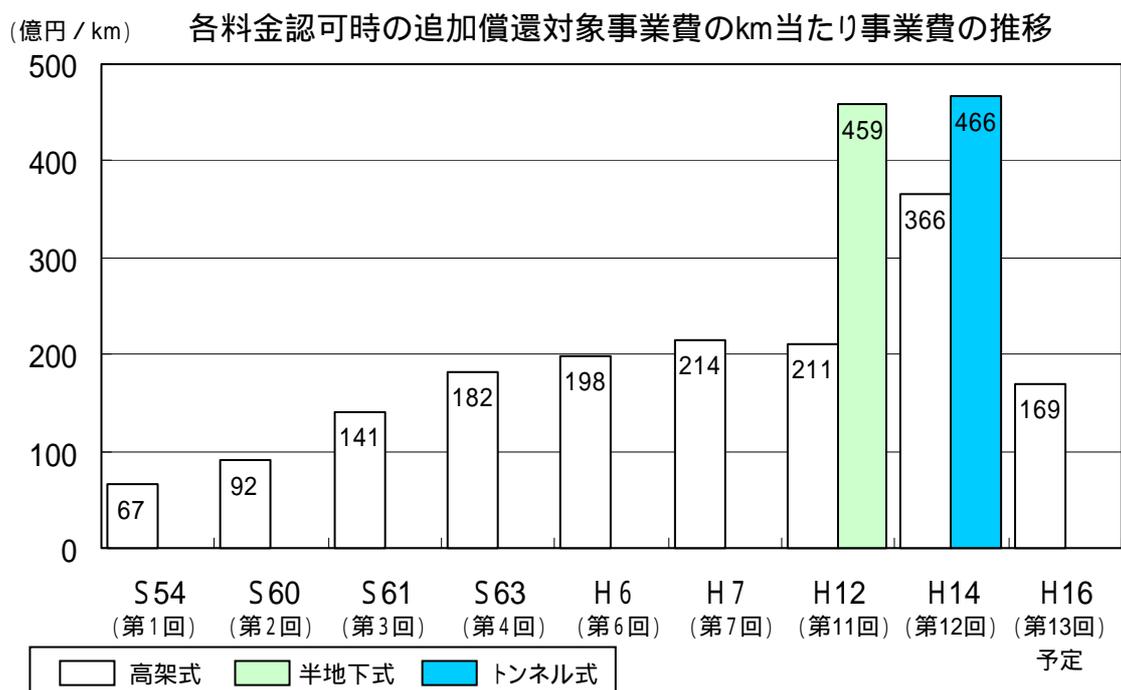
償還対象事業費の概要

今回の償還対象事業費は、前回料金認可時における既供用区間の償還対象事業費約 11,160 億円に、今回の新規供用予定区間(一宮線)の事業費約 1,500 億円と改築費等約 185 億円を加えた約 12,850 億円となる。

・既供用区間(53.3km)	11,161 億円
・新規供用予定区間(8.9km)	1,500 億円
・改築費等	185 億円
・計	12,846 億円

注 改築費は既存路線の上部工耐震、橋脚補強、渋滞対策、環境対策等。

【km当たりの事業費の推移】



注 ()書は、料金認可回数

H14 のトンネル区間の延長は 2.8km(四谷～高針)。高架区間の延長は 0.8km(四谷～高針)と 1.0km(名古屋南 IC 本線部分)を加えた 1.8km として算出。

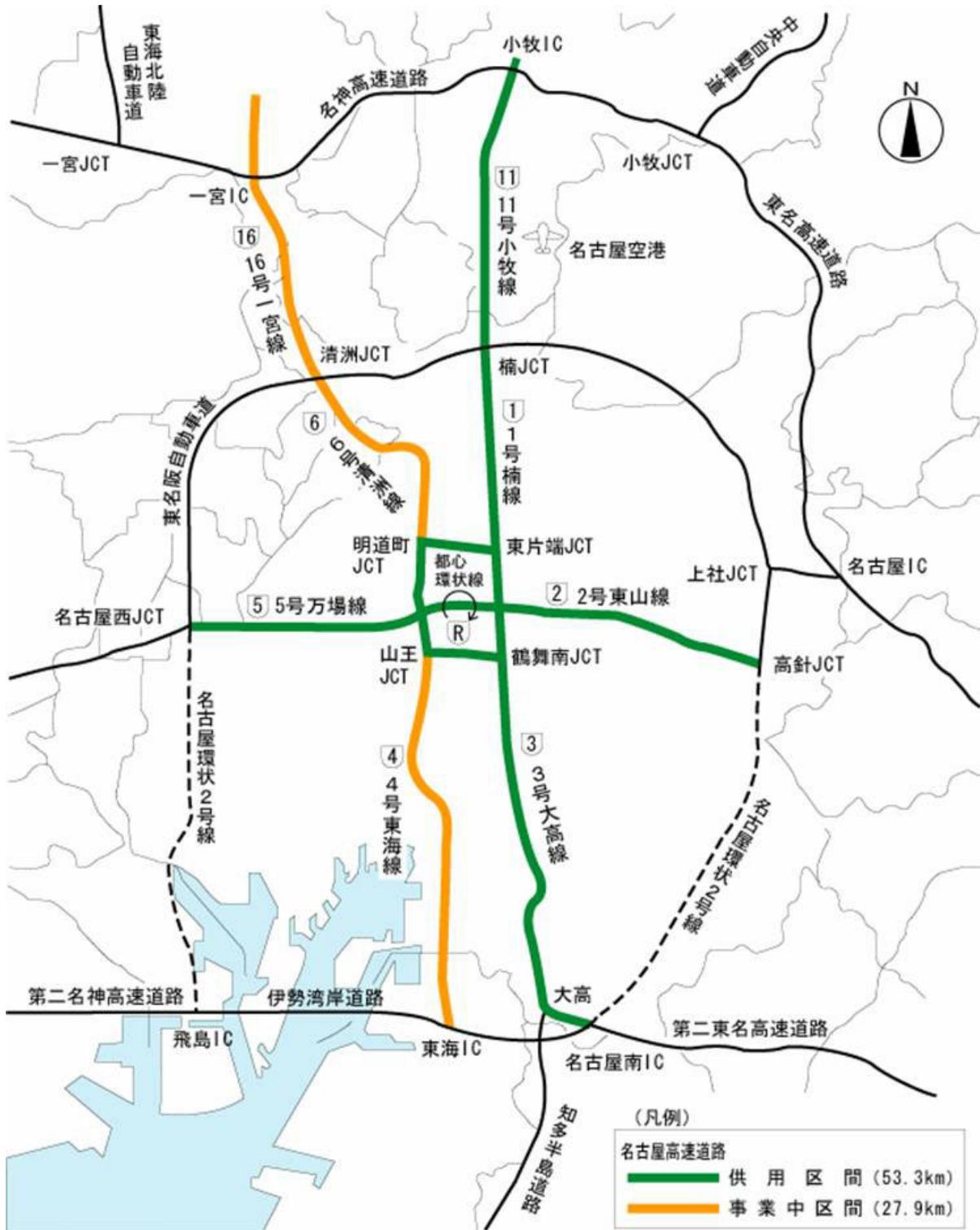


図 - 整備計画概略図(平成 15 年度末現在)